

1 施策の評価結果一覧

政策1 一人ひとりが担い手のまち【市民生活】

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成22年度	平成23年度	目標値の達成状況	原因分析・改善策	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
									実績値	実績値			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
1	1	1-1-1	市民協働課	市民協働課	市民主体のまちづくりに関心のある市民の割合	I	%	市民主体のまちづくりに関心のある市民の割合（市民意識調査）	44.6	60.0	—	市民アンケートを毎年実施することが困難であるため、基本計画見直し時に数値を把握する予定。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	2	1-1-2	市民協働課	市民協働課	市民協働の市政運営の施策に対する市民満足度	I	%	市民協働の市政運営の施策に不満を持っていない市民の割合（市民意識調査）	—	60	—	市民アンケートを毎年実施することが困難であるため、基本計画見直し時に数値を把握する予定。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	3	1-1-2	市民協働課	市民協働課	まちづくり基本条例の制定	I	%	制定の達成割合	0	100	順調	平成26年12月議会に上程し制定。平成27年4月から施行。	0	50	100	—	—	—	—	—	—	—	—
4	4	1-1-3	市民協働課	市民協働課	地域活動に参加している市民の割合	I	%	地域活動に参加している市民の割合（市民意識調査）	—	45	—	市民アンケートを毎年実施することが困難であるため、基本計画見直し時に数値を把握する予定。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	5	1-1-3	市民協働課	市民協働課	市内のNPO組織数	I	団体	市内に拠点を置くNPO組織数の増加	4	6	順調	自発的な活動を行う積極的な組織が増加した。	8	11	12	—	—	—	—	—	—	—	—
6	6	1-1-4	市民協働課	市民協働課	集会所を有している町内会数	I	町内会	集会所を設置を支援し、町内会のコミュニティ活動を促進（町内会数54町内会）	24 37	40	おおむね順調	平成26年6月から、住吉町・扇が丘町内会で、コミュニティ施設を建設。平成26年9月末に完成。	37	37 38	40	—	—	—	—	—	—	—	—
7	7	1-1-5	企画課	企画課	大学と行政の協力事業数	II	件/年	大学と行政が力を合わせて地域の発展のために行う事業数の増加	77	100	順調	文部科学省「地（知）の拠点整備事業」への参画など、引き続き、大学連携事業に積極的に取り組んでいく。	103	100	108	—	—	—	—	—	—	—	—
8	8	1-1-5	企画課	企画課	協定を締結した大学数	II	校	地域発展と人材育成を図るための協定締結大学の増加	1	4	おおむね順調	平成27年5月に国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学と包括連携協定を締結。市外の大学との連携協力体制を強化していく。	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—
9	9	1-1-6	企画課	企画課	情報通信システムを活用した市民活動団体数		団体	情報通信システムを活用した市民活動団体数を増加し、市民全体の情報活用能力を向上	1	5	おおむね順調	地域ポータルサイトを使用する町内会等の団体は増加傾向にある。	1	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—
10	10	1-1-6	企画課	企画課	第2次地域情報化計画の達成度		%	計画の達成割合	—	90	—	いつでも、どこでも、誰でも簡単に情報通信技術を活用できる環境は整い、ハード面でのニーズも薄いため計画は満足しない。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	11	1-2-1	文化課	文化課	郷土芸能伝承団体への支援	I/II	団体	継続的に郷土芸能を伝承している団体数の増加	24	25	やや遅れている	歳じよんから保存会の活動が休止状態のため、後継者の確保が望まれる。活動中の団体については、活動維持に努める。	24	24	24	—	—	—	—	—	—	—	—
12	12	1-2-1	文化課	文化課	市指定無形文化財の件数	I/II	件	市内に伝わる特に重要な伝統行事の件数増加	1	4	やや遅れている	指定に向けて調査中。	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—
13	13	1-3-1	市民協働課	市民協働課	多文化共生事業の実施回数		回/年	多文化共生の地域づくりを進めるための取り組み回数の増加	0	5	やや遅れている	在住外国人のための日本語教室や在住外国人を講師に迎えた交流事業など長期的な二つの事業（全18回と全6回）を実施した。	2	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—
14	14	1-3-1	市民協働課	市民協働課	多文化共生事業への参加者数		人	多文化共生の地域づくりに関心を持つ市民の増加	0	1,000	おおむね順調	広く市民が参加できる事業の取り組みを進める。	71	133	215	—	—	—	—	—	—	—	—
15	15	1-3-2	市民協働課	学校教育課	学校教育課	学生訪問団の相互訪問の継続		回	児童生徒の異文化体験機会の維持	2	2	順調	実施方法を工夫しながら児童生徒の異文化体験交流の維持に努める。	1	2 1	2	—	—	—	—	—	—	—
16	16	1-3-2	市民協働課	学校教育課	市民協働課	市内のホストファミリー経験世帯数		件	市民の異文化体験への関心の増加	181	250	順調	募集の広報や事業報告を工夫しながら実施している。	195	204	215	—	—	—	—	—	—	—
17	17	1-3-3	市民協働課	市民協働課	国際友好親善協会の会員数		人	国際交流に関心を持つ市民の増加	58	100	遅れている	各事業参加者を中心に入会を呼びかけるため、協会の取り組みを広く伝える工夫を進める。	54	52	48	—	—	—	—	—	—	—	—
18	18	1-3-3	市民協働課	市民協働課	野々市会の会員数		人	本市の魅力向上と本市にふるさと意識を持つ方々の増加	53	100	やや遅れている	会員同士の交流を深め、広く周知できるよう努める。	60	65	65	—	—	—	—	—	—	—	—
19	19	1-4-1	市民協働課	市民協働課	審議会などへの女性の登用状況		%	女性の登用率増加による男女共同参画意識の醸成	31.1	50.0	おおむね順調	施策立案決定過程において、女性が参画する必要性の意識が醸成されつつある。	24.5	30.4	29.1	—	—	—	—	—	—	—	—
20	20	1-4-1	市民協働課	市民協働課	本市の課長相当職以上の女性登用状況		%	政策方針決定過程への女性の参画拡大	26.1	34.0	やや遅れている	課長相当職に該当する女性職員数が、男性職員数に比べ少ない。	23.9	25.0	19.1	—	—	—	—	—	—	—	—
21	21	1-4-2	市民協働課	市民協働課	無料法律相談、市民なんでも相談の実施回数		回/年	人権課題などに不安を持つ市民に対する支援回数の増加	19	25	順調	ニーズが高い無料法律相談は今後も継続する。また、相談機会の確保のため、人権擁護委員による定例相談についても、継続していく。	26	26	26	—	—	—	—	—	—	—	—
22	22	1-4-3	総務課	総務課	平和の旅の実施回数		回	生徒が平和を守ることの大切さを学ぶ機会の維持	1	1	順調	行程や実施報告の方法を工夫しながら実施している。	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—
23	23	1-4-3	総務課	総務課	原簿パネル展の会場数		箇所	市民の平和意識向上のための機会増加	1	7	おおむね順調	展示内容や展示方法を検討することで、会場数の増加を図っている。	1	1	5	—	—	—	—	—	—	—	—

政策2 生涯健康 心のかよう福祉のまち【福祉・保健・医療】

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成27年度	平成27年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度			
									調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査
									平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)	
24	1	2-1-1	福祉総務課	介護長寿課	福祉総務課	地域ボランティアの人数	I	人	社会福祉協議会へのボランティア登録者数の増加	1,400	1,600	おおむね順調	災害ボランティアが減少傾向にある。今後も引き続き啓発に努めていく。	1,984	1,894	1,836							
25	2	2-1-1	福祉総務課	介護長寿課	介護長寿課	地域支えあいマップ作成数	I	町内会	全町内会でのマップ作成	2	54	やや遅れている	町内会等に対し、作成に向けた支援を継続する。	4	5	10							
26	3	2-1-2	介護長寿課	保険年金課	保険年金課	一人当たり国民健康保険医療費		千円/年	医療費の適正化を維持	339	394	おおむね順調	診療報酬の改定等があったが、健康診査事業の受診率向上の取り組みによる医療の早期発見、早期治療が増加し、重症化を防止した。	328	334	339							
27	4	2-1-2	介護長寿課	保険年金課	介護長寿課	65歳以上の介護保険認定率		%/年	介護予防を実施することで、推計値18.5%を下回る	15.0	18.0	順調	介護予防の充実に努める。	15.2	14.9	14.6							
28	5	2-1-2	介護長寿課	保険年金課	介護長寿課	介護保険一人当たり給付費		千円/年	介護予防を実施することで、推計値300千円を下回る	250	300以下	順調	介護予防の充実に努める。	253	249	253							
29	6	2-2-1	健康推進課	介護長寿課	健康推進課	特定健康診査の受診率	Ⅲ	%	健康に関心を持ち、健康診査を受ける人の割合の増加(国の示す目標値は、平成29年度で60%)	44	65	おおむね順調	地区担当制により、健康診査等の受診勧奨に努めた。	49.9	51.2	51.6							
30	7	2-2-1	健康推進課	介護長寿課	健康推進課	特定保健指導の実施率	Ⅲ	%	生活習慣病改善の必要な方への支援の増加(国の示す目標値は、平成29年度で60%)	38	45	順調	地区担当制により、保健指導に努めた。	57.0	51.2 57.9	66.9							
31	8	2-2-1	健康推進課	介護長寿課	介護長寿課	介護保険新規申請者の平均年齢	Ⅲ	歳	健康づくりの推進により、介護保険適用の年齢上昇	81.3	82.0以上	おおむね順調	介護予防の充実に努める。	81.2	80.0	81.7							
32	9	2-2-2	健康推進課		健康推進課	人口10万対診療施設数		施設	初期医療機関(歯科診療所含む)の施設数の維持	153	153	おおむね順調	診療施設の開業、廃業による増減。	146	146	147							
33	10	2-2-2	健康推進課		健康推進課	公立松任石川中央病院への紹介患者市民数		人/年	初期医療機関等から紹介された年間患者数の増加	1,590	2,000	順調	地域医療支援病院として、かかりつけ医等を支援し、地区医療の充実に努めた。	1,562	1,632	1,894							
34	11	2-2-2	健康推進課		健康推進課	公立松任石川中央病院からの紹介患者市民数		人/年	初期医療機関等へ紹介した年間患者数の増加	1,452	2,000	順調	地域医療支援病院として、かかりつけ医等を支援し、地区医療の充実に努めた。	1,482	1,414	1,543							
35	12	2-3-1	介護長寿課		介護長寿課	在宅福祉サービス利用率(紙おむつ、寝具乾燥、訪問理美容)	Ⅲ	%	サービス利用率の増加	6.5	8.0	やや遅れている	ケアマネージャーや民生委員等との連携を継続し周知に努める。	7.4	8.0	6.8							
36	13	2-3-1	介護長寿課		介護長寿課	介護認定者の在宅率	Ⅲ	%	安心して高齢期の生活ができる市民の増加	77.5	80.0	おおむね順調	介護保険サービスの充実に努める。	84.1	88.7	86.0							
37	14	2-3-2	介護長寿課	福祉総務課	介護長寿課	認知症サポーター数		人	サポーター数の増加(人口10%)	1,600	5,000	おおむね順調	企業や市民等へ制度説明に同うなどの普及啓発活動を実施している。	2,018	2,404	2,953							
38	15	2-3-2	介護長寿課	福祉総務課	介護長寿課	地域相談センター相談支援件数		件	安心して在宅で生活できる高齢者の増加	232	350	おおむね順調	企業や市民等へ制度説明に同うなどの普及啓発活動を実施している。	237	236	314							
39	16	2-3-2	介護長寿課	福祉総務課	介護長寿課	緊急通報装置設置台数		台	安心して一人暮らしができる高齢者の増加	137	300	遅れている	民生委員との連携を強化し、相談体制の充実に努める。	132	126	114							
40	17	2-3-3	介護長寿課		介護長寿課	65歳以上のスポーツクラブ会員数	Ⅲ	人/年	スポーツクラブを通じた健康づくり、仲間づくりの推進	750	900	順調	スポーツクラブと連携し、健康の保持、介護予防の啓発に努める。	404	874	984							
41	18	2-3-3	介護長寿課		介護長寿課	老人会会員数	Ⅲ	人/年	活動的な高齢者数の増加	1,250	1,350	遅れている	老人クラブ活動の周知及び支援を継続する。	1,139	1,106	1,079							
42	19	2-3-3	介護長寿課		介護長寿課	地域サロンの数	Ⅲ	箇所	地域でのつながり、閉じこもりや体力低下を防止	15	30	やや遅れている	住民主体で地域サロンが立ち上がるように支援していく必要がある。	21	21	19							
43	20	2-3-4	福祉総務課		福祉総務課	相談支援などの利用者数		人/年	相談などによる支援を増加し、安心して生活できる環境整備	845	1,000	順調	サービス利用計画利用者が増え、基本相談数が減少。平成26年度中に委託事業所を1カ所増やし、より相談しやすい体制を整えていく。	1,705	2,357	2,220							
44	21	2-3-4	福祉総務課		福祉総務課	サービス利用計画の作成数		人/年	適切な福祉サービスを受け安心して暮らす市民数の増加	-	280	順調	サービス利用計画作成対象者に対する必要性等を十分に説明している。計画作成事業所との日々の連携による。	42	183	359							
45	22	2-4-1	健康推進課	子育て支援課	健康推進課	出生数	Ⅲ	人/年	子どもを育てやすいまちとすることで、出生数を増加	602	680	順調	妊婦の健康管理のための生活習慣等保健指導を充実させた。	686	634	675							
46	23	2-4-1	健康推進課	子育て支援課	健康推進課	合計特殊出生率	Ⅲ	人	子どもを育てやすいまちとすることで、合計特殊出生率を増加	1.65 1.52	2.00	おおむね順調	妊婦の健康管理のための生活習慣等保健指導を充実させた。	1.69	1.69	1.69							
47	24	2-4-1	健康推進課	子育て支援課	健康推進課	妊産婦、乳幼児健康診査の受診率	Ⅲ	%	妊産婦、乳幼児健康診査の受診率増加	81	85	おおむね順調	交付数が多いが、妊婦の転出が多く年度の途中で転出するため数値が安定しない。	83	78	79							
48	25	2-4-2	子育て支援課		子育て支援課	子育て支援センター施設数		箇所	子育てに関する情報の提供と保護者の交流の場を増加	7	8	おおむね順調	保育園入園希望増加のため、子育て支援センター押野を休所し、保育園の整備を図る。	6	6	6							
49	26	2-4-2	子育て支援課		子育て支援課	子育て支援センター利用者数		人/年	子育てに関する情報の提供と保護者の交流の場の利用者を増加	32,458	40,000	おおむね順調	保育園定員増加のため、子育て支援センター押野を休所、民間保育園と協力しながら子育て支援の充実に努める。	30,818	30,719	37,142							
50	27	2-4-2	子育て支援課		子育て支援課	ファミリーサポート登録者数		人	子育ての援助を行う市民の登録者数を増加	163	200	おおむね順調	依頼会員17名、協力会員22名、両方会員2名であり、依頼会員が多く協力会員が少ない。今後は協力会員を増やし、活動実績を増やしたい。	212	187	201							
51	28	2-4-3	子育て支援課		子育て支援課	児童相談窓口の設置数		箇所	子育て支援センター窓口で相談を実施し、相談体制を充実	2	9	遅れている	対応件数の増加に伴い、相談体制の充実強化が図れない。	2	2	2							
52	29	2-4-4	子育て支援課	市民協働課	子育て支援課	保育児童数		人	保育サービス充実による児童数の増加	1,690	1,850	おおむね順調	市制施行後、若い子育て世代の転入が著しい。また、育児休業制度を利用している人の、途中入園の児童も大変多い状況である。	1,860	1,940	2,000							
53	30	2-4-4	子育て支援課	市民協働課	子育て支援課	児童館施設数		箇所	児童の健全な遊びと健康増進する施設の増加	4	5	おおむね順調	5児童館で活動を積極的に展開しており、小学校下に1児童館と事業を展開していきたい。	5	5	5							

政策3 安心とぬくもりを感じるまち【安全安心】

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成27年度	平成27年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度				
									調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査
									平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)		
54	1	3-1-1	環境安全課	環境安全課	自主防災組織の数	I	団体	全町内会で結成し、地域防災力を向上	26	54	おおむね順調	自主防災組織を支援するための補助制度を整備(平成26年度実績:18町内会へ補助)また、研修会を実施し、結成を呼び掛ける。	29	36	41									
55	2	3-1-1	環境安全課	環境安全課	地域防災リーダー数	I	人	自主防災組織における防災士数を増加	20	80	順調	地域防災リーダーの活動が活発化するとともに、自主的に連絡会が発足(平成25年3月)スキルアップするための研修機会を提供。	32	43	53									
56	3	3-1-1	環境安全課	環境安全課	災害時応援等協定の締結数	I	団体	行政による防災力を強化	19	30	順調	民間との災害時の応援協定締結により、災害時における応急対策活動の充実及び物資の安定供給を促した。	32	32	36									
57	4	3-1-2	建築住宅課	建築住宅課	住宅の耐震化率	Ⅲ	%	耐震改修促進計画に基づく住宅の耐震化率増加	77	90	順調	目標値達成。住まいの耐震化への関心が高いものと考えられる。	88	90	90									
58	5	3-1-2	建築住宅課	建築住宅課	避難所となる公共施設の耐震化率	Ⅲ	%	耐震改修促進計画に基づく公共施設の耐震化率増加	90	100	順調	中央公民館は平成29年度に解体予定。市民体育館は診断済み、改修時期は未定。	90	93	94									
59	6	3-2-1	環境安全課	建設課	建設課	警戒水位などの設定箇所	I	箇所	水害防止を図るための警戒水位の設定箇所増加	0	5	遅れている	平成27年度に水位計の設置箇所を選定する。	0	0	0								
60	7	3-2-1	環境安全課	建設課	環境安全課	消防団員の数	I	人	地域防災力の強化	105	130	おおむね順調	成人式において勤務チラシを配布するなど、団員確保に努めた。現在の団員定数は120名。将来的に130名とする計画。	118	117	115								
61	8	3-2-1	環境安全課	建設課	環境安全課	救急救命講習会の開催回数	I	回/年	地域防災力強化のため町内会、事業所、学校での講習回数増加	80	100	おおむね順調	平成25年度から定期開催日を設置し市HPに掲載。市総合防災訓練に合わせ町内会独自の訓練等も行われ、自立した救急救命学習が定着。	45 53	57 72	66								
62	9	3-2-2	環境安全課	介護長寿課	福祉避難所数		箇所	災害時要援護者を収容する避難所の増加	4	6	順調	市内事業所と連携し、追加に向けて協議する。	6	6	6									
63	10	3-2-2	環境安全課	環境安全課	災害備蓄食料等の備蓄率		%	地域防災計画に定める備蓄量に対する備蓄率の増加	85	100	おおむね順調	新たな備蓄品や拠点避難所を10か所に増やしたこともあり、一部物資が不足している。平成27年度から3か年計画で整備予定。	99	96	96									
64	11	3-3-1	環境安全課	建設課	建設課	標識・照明の設置率	I/Ⅲ	%	交通安全のための標識等の設置率増加(新市街地分)	100	110	順調	新設道路に順次設置予定。	100	100	100								
65	12	3-3-1	環境安全課	建設課	建設課	市道歩道のバリアフリー化延長	I/Ⅲ	km	バリアフリー法に基づく段差の解消	27	37	順調	野々市駅御経塚線の歩道改良を行った。	28	29	30								
66	13	3-4-1	環境安全課	市民協働課	市民協働課	防犯灯の設置数	I	灯	町内会が管理する防犯灯数の増加による犯罪抑止	4,000	4,800	おおむね順調	防犯意識が高まっている傾向にあるため、費用面を考慮してLED機材の新設・取替が増加している。	4,281	4,346	4,429								
67	14	3-4-1	環境安全課	環境安全課	地域ボランティア活動の実施数	I	回	市民の防犯意識向上	33	36	順調	学校ボランティア及び防犯協会等の活動支援。	32	42	66									
68	15	3-5-1	市民協働課	市民協働課	消費生活相談会の開催数	I	回/年	移動相談室の開催による消費者の安全確保	0	20	やや遅れている	平成26年度は市内のイベントに併せて実施した。今後は、公民館等でも定期的に実施し、より身近な地域で相談できる機会を提供する。	2	0	5									
69	16	3-5-2	市民協働課	市民協働課	消費生活研修会の開催回数		回/年	地区老人会、町内会など各種団体での研修会を通じた消費者の意識向上	10	30	順調	今後も消費者被害にあいやすい高齢者対策のため、老人会などへ積極的に開催を呼びかけていく。	8	20	26									

政策4 環境について考える人が住むまち【環境】

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成27年度	平成27年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度			
									調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査
									平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)	
70	1	4-1-1	環境安全課	環境安全課	環境基本条例制定の達成度	Ⅱ	%	条例制定の達成割合	0	100	やや遅れている	条例制定に向けての資料収集等を行う。	0	0	0								
71	2	4-1-2	環境安全課	環境安全課	地球温暖化対策実行計画の達成度	Ⅲ	—	市の事務・事業により排出される温室効果ガス量の削減(対平成20年度)	100	90	おおむね順調	関係課と連携し、各課の事務事業の見直しなどにより温室効果ガス量の削減を図った。	105	103	97								
72	3	4-1-2	環境安全課	環境安全課	地球温暖化対策に対する支援	Ⅲ	件数	住宅用太陽光発電システム設置への支援等による地球温暖化の低減	100	500	順調	再生可能エネルギーへの関心が高まり、住宅用太陽光発電システムの設置件数が増加している。	241	304	335								
73	4	4-1-3	環境安全課	環境安全課	環境ボランティアの人数	Ⅱ	人	自然環境保全に関心のある市民の増加	0	20	順調	環境保全全体へ清掃資材等の支援をしている。	7	6	9								
74	5	4-1-3	環境安全課	環境安全課	環境ボランティアによる活動回数	Ⅱ	回/年	自然環境保全の啓発などを行う催し物等の増加	0	4	順調	「なごの会」が、毎月、林口川用水遊歩道内ふれあい広場内せせらぎ水路及びその周辺の清掃活動を実施している。	12	12	12								
75	6	4-1-4	環境安全課	環境安全課	家庭系ごみの排出量		g	市民1人1日あたりのごみ排出量低減	592	517	おおむね順調	町内会、教育機関でのごみの減量等の研修会を開催することにより、家庭系廃棄物の減量化を啓発する。	584	561	556								
76	7	4-1-4	環境安全課	環境安全課	事業系ごみの排出量		g	1事業所1日あたりのごみ排出量低減	7,083	6,189	やや遅れている	事業系廃棄物減量化計画に基づき事業者に指導を行う。	7,207	7,164	7,317								
77	8	4-1-4	環境安全課	環境安全課	リサイクル率		%	空き缶、空き瓶等のリサイクル率向上による環境負荷の低減	13	15	おおむね順調	分別方法を周知するなど、リサイクル意識の高揚を啓発する。	13	11	11								
78	9	4-1-5	環境安全課	環境安全課	家庭ごみ集積場数		箇所	家庭ごみを出しやす環境を整備し、不法投棄を抑制	1,600	2,000	おおむね順調	8世帯以上の共同住宅の増加に伴い、集積所が新規設置されている。	1,574	1,590	1,600								
79	10	4-2-1	環境安全課	環境安全課	空き地の除草委託面積	Ⅱ	m ²	市民の自主的な解決により委託面積の減少	12,000	10,000	おおむね順調	自己処理の周知により、市への委託面積が減少している。	9,974	7,140	5,555								
80	11	4-2-2	環境安全課	環境安全課	地下水保全計画の策定		%	策定の達成割合	0	100	おおむね順調	策定に向けた調査として、150m以深の地下水利用状況等を調査した。	10	15	20								
81	12	4-2-3	環境安全課	都市計画課	環境安全課	基地区画数(概数)	Ⅲ	区画	定住化志向の向上(宗教法人が設置する基地を除く)	2,000	5,000	おおむね順調	新市街地整備区域の整備に併せて、整備計画の基本構想を策定した。	2,000	2,000	2,000							
82	13	4-3-1	環境安全課	環境安全課	環境教育への参加		人	町内会が実施するごみ減量等の研修会などによる環境保全意識の高揚	100	500	おおむね順調	3町内会において、ごみ減量等の研修会を開催した。	297	1,000	150								
83	14	4-3-1	環境安全課	環境安全課	環境保全体験事業への参加		人	田んぼの生き物調査や水、森などの大切さを学ぶことによる環境保全意識の高揚	—	100	おおむね順調	環境保全体験事業について、関係団体へ継続して周知している。	0	6	22								

政策5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成27年度	平成27年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度			
									調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査
									平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)	
84	1	5-1-1	学校教育課	学校教育課	「授業が分かりやすい」と答える児童(小6)の割合		%	授業の質の向上	81.2	85.0	やや遅れている	分かる授業づくり、楽しい授業作りに向けた研修を推進する。	79.7	82.5	76.8								
85	2	5-1-1	学校教育課	学校教育課	「授業が分かりやすい」と答える生徒(中3)の割合		%		60.6	70.0	おおむね順調	安心して学び合う関係づくり、分かる授業づくりに向けた研修を推進する。	74.0	75.9	72.9								
86	3	5-1-2	学校教育課	学校教育課	全国学習状況調査質問紙「とても、人の役に立つ人間になりたいと思う」と答える児童(小6)の割合		%	豊かな人間性を持った児童生徒の育成	55.0	75.0	順調	県指定「いしかわ道徳」推進校による取り組みが市内に普及し、道徳の時間の授業の充実が進んだ。	69.9	71.0	72.6								
87	4	5-1-2	学校教育課	学校教育課	全国学習状況調査質問紙「とても、人の役に立つ人間になりたいと思う」と答える生徒(中3)の割合		%		65.7	75.0	順調	県指定「いしかわ道徳」推進校による取り組みが市内に普及し、道徳の時間の授業の充実が進んだ。	70.1	68.1	70.5								
88	5	5-1-2	学校教育課	学校教育課	学校図書館 小学校児童一人あたりの貸し出し冊数		冊/年	読書習慣の定着	66	80	順調	司書や司書教諭の働きかけによって野々市読書100選の取り組みが推進された。	80	86	87								
89	6	5-1-2	学校教育課	学校教育課	学校図書館 中学校生徒一人あたりの貸し出し冊数		冊/年		8	20	順調	司書と司書教諭の働きかけによって朝読書の充実が図られた。	18	15	18								
90	7	5-1-3	学校教育課	健康推進課	学校教育課	全国体力・運動能力調査の結果(小5)		%	児童生徒の体力向上(全国平均50.0%)	50.1	53.0	順調	1校1プランの取り組みと、体育専科の指導法が市内の小学校へ普及した。	55.7	56.6	55.8							
91	8	5-1-3	学校教育課	健康推進課	学校教育課	全国体力・運動能力調査の結果(中2)		%		49.1	52.0	やや遅れている	生徒の意欲にかかる部分が大きく、1校1プランの実践とともに楽しい授業づくりに取り組む。	48.1	47.1	46.6							
92	9	5-1-3	学校教育課	健康推進課	学校教育課	朝食を食べる児童(小6)の割合		%	食育の推進による食生活の改善	94.0	95.0	順調	「ののいち元気家族3か条」の啓発及び授業における食育指導。	97.7	98.0	96.8							
93	10	5-1-3	学校教育課	健康推進課	学校教育課	朝食を食べる生徒(中3)の割合		%		85.6	90.0	順調	「ののいち元気家族3か条」の啓発及び授業における食育指導。	96.4	96.4	94.9							
94	11	5-2-1	学校教育課	学校教育課	学校教育課	地域の方々と連携した授業の展開	I	回/年	本市に対する誇りと愛着心の向上	7	14	順調	ふるさと教育の推進や大学等と連携した取り組みが推進された。	22	37	52							
95	12	5-2-1	学校教育課	学校教育課	学校教育課	授業で市内施設を活用した数	I	箇所	ふるさと教育の充実	55	80	おおむね順調	ふるさと教育の推進に取り組んだ。	60	56	56							
96	13	5-2-2	教育総務課	教育総務課	教育総務課	小中学校の大規模改築実施率		%	快適な環境の学校の増加	57	100	おおむね順調	平成26年度で布水中学校の大規模改築完了。未実施は館野小学校のみとなる。	71	79	85							
97	14	5-2-2	教育総務課	教育総務課	教育総務課	小学校給食センターの整備率		%	整備の進捗率	20	100	順調	平成26年8月に小学校給食センター竣工。2学期より学校給食の完全センター化達成。	20	20	100							
98	15	5-2-3	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習課	巡視活動を行う人数		延べ人数	青少年の問題行動の抑止	625	687	順調	P T A や学校など各関係機関の協力を得ながら計画的に実施している。	663	708	746							
99	16	5-2-3	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習課	青少年ボランティア団体の加入者数		人	社会的活動への気運の高揚	31	46	遅れている	学業やクラブ活動、私塾など時間的に難しい状況がある。引き続き小中学校へ募集を呼びかけていく。	23	16	16							
100	17	5-2-4	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習課	家庭教育学級の参加人数		人	家庭教育力を向上	600	720	順調	各P T A との協力を得ながら、保育園では保護者との関係を築きながら参加者を確保している。	776	874	774							
101	18	5-2-4	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習課	家庭教育サポーター人数		人	養成講座を行いながら計画的にサポーターの充実をめざす。	23	34	やや遅れている		16	25	20							
102	19	5-3-1	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習課	講座の参加者数		人/年	市民大・専大・専大・大学院等への参加者増加により、社会教育を充実	858	1,029	順調	講座内容と広報の充実を図る。	1,097	1,267	1,872							
103	20	5-3-1	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習課	自主サークル数		団体/年	地区公民館、女性センター等で活動するサークル増加により、社会教育を充実	99	108	やや遅れている	サークル数が少ない施設において新規サークル結成へつながる活動を促す。	98	94	98							
104	21	5-3-1	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習課	施設利用者数		人/年	図書館、地区公民館等の利用者数増加により、社会教育を充実	131,513	140,000	やや遅れている	老朽化による大規模修繕に伴う閉館期間などが影響している。	126,479	125,457	122,183							
105	22	5-3-2	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習課	さわやかスポーツフェスティバル参加人数		人/年	生涯スポーツの普及	2,189	3,200	やや遅れている	開催種目が二つ増え、参加者増につながった。更に体験種目の内容を検討・工夫し、市民のスポーツ振興に努める。	2,322	2,086	2,202							
106	23	5-3-2	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習課	ニュースポーツ大会参加人数		人/年	生涯スポーツの振興	107	200	やや遅れている	大会内容の工夫・改善や、市広報・HPなどで大会開催の周知を行うことにより、参加者増に努める。	120	129	126							
107	24	5-4-1	文化課	文化課	文化課	美術展出品数	I	点	協会員・市民による作品出品数増加による市民文化・芸術の振興	111	150	順調	一般からの出品数が例年より増加したが、引き続き美術展の周知を重点的に行っていく。	174	165	169							
108	25	5-4-1	文化課	文化課	文化課	椿まつり入場者数	I	人/年	市民が気軽に参加できる新規コーナーを設置した。また、アンケート結果を参考にイベント内容の見直しを図っていく。	6,000	7,000	順調		9,000	6,000	7,857							
109	26	5-4-1	文化課	文化課	文化課	情報文化振興財団の自主事業数	I	回/年	芸術文化に親しむ機会を提供の拡充と市民協働による内容の充実	19	30	おおむね順調	市内の大学や団体との協働事業を実施し、昨年度と同程度の事業数となった。参加者数は増え、市民に浸透してきている。	25	22	22							
110	27	5-4-2	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習課	スポーツ少年団の団員数		人	団員増加による活性化とスポーツ人口の拡大	528	800	おおむね順調	登録団体が一つ増え、会員数が増加した。	550	513	573							
111	28	5-4-2	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習課	スポーツ少年団の指導者数		人	指導者増加による活性化と競技力の向上	104	160	おおむね順調	今後も指導者講習会の受講を推進し、指導者増に努める。	120	120	144							
112	29	5-4-2	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習課	体育協会員の会員数		人	会員増加による協会の活性化と競技力の向上	1,210	1,800	おおむね順調	登録団体が一つ増え、会員数が増加した。	1,187	1,222	1,232							
113	30	5-5-1	文化課	文化課	文化課	文化財普及啓発活動への参加者人数	I	人/年	参加者の増加による文化財への愛護精神などの高揚	900	1,000	順調	広報活動等の充実により、各事業の参加者数は昨年度より増加した。	2,418	1,586	2,235							
114	31	5-5-1	文化課	文化課	文化課	文化財施設の利用者数	I	人/年	利用者増加による文化財への愛護精神などの高揚	4,400	5,000	順調	企画展などのイベント開催や、掘土資料館に設置した茶室の効果により、利用者数は目標値を上回っている。	6,180	5,856	6,575							
115	32	5-5-1	文化課	文化課	文化課	デジタル資料館へのアクセス数	I	人/年	貴重な文化財の存在の周知	-	1,500	やや遅れている	デジタル資料館を充実するため、資料掲載に向けた市民等のデータ整理を行った。	-	792	547							
116	33	5-5-2	文化課	文化課	文化課	末松廃寺跡発掘調査の進捗率	I / II / III	%	発掘調査の実施	0	100	おおむね順調	市遺跡整備委員会に諮りながら発掘調査を実施した。	16	33	50							
117	34	5-5-2	文化課	文化課	文化課	末松廃寺跡の再整備率	I / II / III	%	史跡公園の再整備によるまちの魅力向上	0	100	おおむね順調	市遺跡整備委員会に諮りながら発掘調査を実施した。	10	20	30							
118	35	5-5-2	文化課	文化課	文化課	史跡案内看板の整備数	I / II / III	基	市内の史跡に設置または更新することによる、まちの魅力向上	7	33	おおむね順調	押野地区を中心に遺跡の案内看板を設置した。また、史跡への誘導看板の設置も行った。	8	9	15							

政策6 野々市産の活気あふれるまち【産業振興】

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成27年度	平成27年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度				
									調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査
									平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)		
119	1	6-1-1	産業振興課	地域振興課	産業振興課	年間商品販売額	Ⅱ	億円	販売額増加による地場産業の活性化	2,662	2,760	—	商業統計調査を利用するため、本年度数値なし。	—	—	—								
120	2	6-1-1	産業振興課	地域振興課	地域振興課	特産品数	Ⅱ	品	地域資源活用の増加	11	20	やや遅れている	観光物産協会事業の進捗と併せて調査・検討を進める。	12	12	12								
121	3	6-1-2	産業振興課		産業振興課	市融資（設備投資）制度利用件数	Ⅱ	件	経営体質・基盤の強化	4	12	おおむね順調	景況感の影響を受けるものと考えられる。	10	11	8								
122	4	6-1-2	産業振興課		産業振興課	新製品・販路開拓補助金交付件数	Ⅱ	件		3	10	おおむね順調	景況感の影響を受けるものと考えられる。	4	3	5								
123	5	6-1-2	産業振興課		産業振興課	インキュベータ入居企業支援件数	Ⅱ	件	市内での起業を促進	9	20	おおむね順調	景況感の影響を受けるものと考えられる。	12	15	12								
124	6	6-1-3	産業振興課	地域振興課	地域振興課	野々市認定ブランド商品数	Ⅱ	点	地域資源増加によるまちの魅力向上	—	10	遅れている	観光物産協会事業の進捗と併せて調査・検討を進める。	0	0	0								
125	7	6-2-1	産業振興課		産業振興課	地域特産物作付け面積	Ⅲ	a	特産物ヤーコン作付け面積増加による地域農業の活性化	20	30	おおむね順調	ヤーコンの商品力が向上していることが影響していると考えられる。	21	30	30								
126	8	6-2-1	産業振興課		産業振興課	生産者団体による直売回数	Ⅲ	回	地産地消の推進	63	66	おおむね順調	県や市主催のイベント等に出店している。	59	66	63								
127	9	6-2-1	産業振興課		産業振興課	イベント参加による周知回数	Ⅲ	回		0	3	おおむね順調	イベントに積極的に参加し啓発活動を行う。	5	3	3								
128	10	6-2-2	産業振興課		産業振興課	各関係団体との振興会議の回数		回	農業振興に関する会議により農業の充実	0	4	おおむね順調	各種会議にて農業振興策について協議を行った。	1	3	4								
129	11	6-2-2	産業振興課		産業振興課	農用地の利用集積面積		ha	農用地の利用増加による農業振興	60.4	62.9	おおむね順調	農地中間管理機構の利用もあり、利用権の集積が図られている。（下段は集積率）	58.5 (27.4%)	60.4 (28.3%)	64.2 (31.1%)								
130	12	6-2-2	産業振興課		産業振興課	認定農業者の人数		人	市が認定した農業者増加による農業振興	6	8	順調	市が認定した農業者であることが稲作農業体質強化緊急対策事業の申請条件となったことによる。	7	7	12								
131	13	6-2-2	産業振興課		産業振興課	市民（体験）農園の面積		ha	新たな担い手の育成による農業への理解向上	1.6	1.7	おおむね順調	市民（体験）農園を新規開設したことによる。	1.7	1.6	1.7								
132	14	6-3-1	産業振興課		産業振興課	有効求人倍率	Ⅲ	倍	求人の増加による雇用の確保	0.57	1.0	おおむね順調	景況感の影響を受けるものと考えられる。	0.97	1.43	1.78								
133	15	6-3-1	産業振興課		産業振興課	雇用増進奨励金の交付件数	Ⅲ	件/年	雇用の増加	15	20	おおむね順調	景況感の影響を受けるものと考えられる。	10	12	10								
134	16	6-3-1	産業振興課		産業振興課	勤労者住宅取得支援の件数	Ⅲ	件/年	安心して生活する市民の増加	68	95	順調	景況感の影響を受けるものと考えられる。	27	19	35								
135	17	6-4-1	地域振興課		地域振興課	観光ボランティアガイドの人数	Ⅱ/Ⅲ	人	本市の魅力向上	—	25	順調	ガイド養成講座の継続的な実施に伴う新規会員の加入促進。	35	42	45								
136	18	6-4-1	地域振興課		地域振興課	観光ボランティアガイド活動件数	Ⅱ/Ⅲ	件		—	20	おおむね順調	児童館行事等へのガイド派遣や、自主事業の継続的な実施。	19	23	22								
137	19	6-4-1	地域振興課		地域振興課	観光物産協会の設立	Ⅱ/Ⅲ	—		なし	設立	順調	平成26年12月18日協会設立。今後の事業展開について引き続き調査・検討を進める。	なし	なし	設立								
138	20	6-4-2	産業振興課	文化課	産業振興課	野々市じよんからまつり来場者数	Ⅱ	人/年	本市のにぎわい向上	30,000	32,000	おおむね順調	概ね例年通りの来客数。看板・懸垂幕の設置、TV出演等によるPRを実施した。	32,685	32,143	30,000 (報道発表数値)								

政策7 くらし充実 快適がゆきとどくまち【都市基盤】

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	平成27年度	平成27年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
													調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査
139	1	7-1-1	都市計画課	都市計画課	市街化区域面積	Ⅱ/Ⅲ	ha	快適な生活環境の増加	950	1,020	順調	新市街地整備に向けて関係機関との調整、協議中。	950	950	966									
140	2	7-1-1	都市計画課	都市計画課	まちづくり委員会団体数	Ⅱ/Ⅲ	団体	市民の考えに基づく快適な市街地の増加	7	10	順調	新市街地整備の進捗により設立予定。	7	7	8									
141	3	7-1-2	建築住宅課	都市計画課	建築住宅課		戸	子育て世代などの居住推進などによる定住化の促進	30	40	順調	平成24年度に達成。今後は維持管理に努める。	40	40	40									
142	4	7-1-2	建築住宅課	都市計画課	都市計画課		地区	地区計画や各種協定の導入地区	7	10	順調	新市街地整備に向けて関係機関との調整、協議中。	7	7	8									
143	5	7-1-3	建設課	建設課	無電柱化地区数	Ⅱ/Ⅲ	箇所	幹線道路沿線の無電柱化による景観の向上	8	10	おおむね順調	計画を検討中。	8	8	8									
144	6	7-1-3	建設課	建設課	道路愛称名の募集数	Ⅱ/Ⅲ	路線	道路愛称名の募集によるまちへの愛着度向上	6	9	おおむね順調	募集要綱の策定について検討中。	6	6	6									
145	7	7-1-4	都市計画課	都市計画課	市民一人当たりの公園・緑地面積		m ² /人	憩いや安らぎのある緑地の増加	6	8	順調	順次、新規公園の整備を進めている。	6	6	6									
146	8	7-1-4	都市計画課	都市計画課	リニューアルされた公園数		箇所	市民ニーズに応じ、公園施設や遊具を改修し、快適な公園を増加	1	5	順調	社会資本総合整備計画を見直した結果に沿って実施。	2	3	3									
147	9	7-1-4	都市計画課	都市計画課	アダプトプログラム締結団体数		団体	市民の手による公園の管理の増加	5	8	順調	市民・団体に周知していく。	5	5	5									
148	10	7-2-1	建設課	都市計画課	都市計画課	都市計画道路整備延長	km	市内の円滑な交通流動を図るための増加	43	46	順調	新市街地整備に向けて関係機関との調整、協議中。	43	45	45									
149	11	7-2-1	建設課	都市計画課	建設課	狭あい道路の整備箇所数	箇所	密集住宅市街地の狭あい道路の解消	-	+50	順調	住宅建替えに伴い整備を行った。	+7	+13	+20									
150	12	7-2-2	建設課	建設課	消雪装置集中管理施設数		基	適切な消雪装置の管理施設の増加	38	41	順調	平成24年度設置完了。	41	41	41									
151	13	7-2-2	建設課	建設課	消雪装置設置済の路線延長		km	降雪が道路の妨げにならない路線の増加	49	52	おおむね順調	四十万中林線について、金沢市との施行調整中。	49	49	49									
152	14	7-2-2	建設課	建設課	アダプトプログラム締結団体数		団体	市民の手による除雪体制の強化	5	10	順調	平成24年度に達成。今後も市民・団体に周知していく。	12	12	13									
153	15	7-2-3	地域振興課	地域振興課	コミュニティバス利用者数	Ⅲ	万人/年	公共交通の利用者数増加 (コミュニティバス)	15	16	順調	全ルート1日17便化も定着し、利用者は伸びている。	17	18	20									
154	16	7-2-3	地域振興課	地域振興課	JR北陸本線平均利用者数	Ⅲ	人/日	公共交通の利用者数増加 (JR野々市駅)	2,618	2,880	順調	駅周辺の整備による利便性の向上や、周辺区画整理事業の進捗等により駅周辺人口が増加している。	2,802	2,914	3,082									
155	17	7-2-3	地域振興課	地域振興課	北陸鉄道石川線平均利用者数	Ⅲ	人/日	公共交通の利用者数増加 (北陸鉄道石川線市内3駅合計)	591	650	順調	事業者・利用者団体による利用促進の継続した取り組み、新幹線開業後のJRとのダイヤ調整等。	701	657	698									
156	18	7-3-1	建設課	上下水道課	建設課		ha	都市型水害の発生抑制	196	225	順調	新任雨水幹線が完成。	197	197	198									
157	19	7-3-1	建設課	上下水道課	建設課		%	雨水排水量の抑制	0	-3	順調	平成27年度以降の実施に向け、効率的に計画を進めるため、平成27年度に基準の強化を図る。	0	0	0									
158	20	7-4-1	上下水道課	上下水道課	配水ポンプの高効率化による二酸化炭素削減率		%	環境保全のため、配水量に対する二酸化炭素削減率(対平成21年度)	1.2	9.6	順調	平成25年度に達成し、現在も維持している。	4.8	10.8	10.8									
159	21	7-4-2	上下水道課	上下水道課	処理区域面積		ha	下水道処理区域の拡大による快適な住環境の整備	990	1,087	おおむね順調	計画通りにおおむね順調に整備中。	1,034	1,059	1,073									
160	22	7-4-2	上下水道課	上下水道課	下水道普及率		%	普及率増加による快適な住環境の整備	90	96	おおむね順調	新規開発区域等の接続意欲は高い。既供用開発区域の未接続箇所への接続啓発を更に進めたい。	92	94	95									
161	23	7-4-2	上下水道課	上下水道課	耐震化整備計画管路整備率		%	下水道管の耐震化による安全安心な住環境の整備	0	100	おおむね順調	計画通りにおおむね順調に整備中。	30	24	38									
162	24	7-4-3	上下水道課	上下水道課	下水道特別会計から地方公営企業会計への転換率		%	会計方式転換の進捗率	0	100	順調	平成27年度から地方公営企業会計へ移行。	0	50	100									

政策8 住み続けたい！をみんなの声でつくるまち【行財政運営】

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成27年度	平成27年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度				
									調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査
									平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)		
163	1	8-1-1	企画課	総務課	総務課		人	広域的な事務を行うための人的支援の維持	1	1	順調	平成18年度から派遣開始。継続して現在も派遣している。	1	1	1									
164	2	8-1-1	企画課	総務課	企画課		事業	圏域に生活する住民に対する広域的な行政サービスの拡充	8	9	おおむね順調	新たな広域連携である地方中核拠点都市制度について調査研究を進めている。周辺市町との協議も開始している。	8	8	8									
165	3	8-1-2	市民課		市民課		枚	住民基本台帳カードの発行枚数	1,183	3,000	遅れている	身分証明書としてカードの需要は一定数存在している。今後の住民基本台帳カードから個人番号カードへ移行に向けて準備をすすめている。	1,481	1,628	1,745									
166	4	8-1-2	市民課		市民課		件	広域窓口サービスの利用件数	2,871	4,000	おおむね順調	H/Pや窓口でのPR等により周知され、市町相互の利便性が増し、安定した利用を維持している。	3,269	3,292	3,234									
167	5	8-1-3	秘書広報課		秘書広報課		万件/年	市公式ホームページのアクセス数	159	200	おおむね順調	H/Pの迅速な更新とSNSを使った情報発信。	165	187	178									
168	6	8-1-3	秘書広報課		秘書広報課		回/年	市民と市長の直接対話による市政への関心度の維持	12	12	遅れている	周知不足による。	5	10	6									
169	7	8-1-4	秘書広報課		秘書広報課		件/年	市民向けメール配信サービス発信回数	100	120	順調	情報発信の徹底。	840	624	613									
170	8	8-1-4	秘書広報課		秘書広報課		件/年	報道機関への市政情報提供による広報活動の向上	212	300	順調	情報発信量の増加、庁内の周知徹底。	239	258	272									
171	9	8-1-4	秘書広報課		秘書広報課		件	市の政策への市民による自発的なかかわりの増加と広報活動の向上	19	30	遅れている	制度周知と意識改革に努める。	0	15	2									
172	10	8-1-5	総務課		総務課		%	法を遵守する職員の教育と研修などを通じた体制の整備率	0	100	遅れている	体制の整備に向けて準備中。	0	0	0									
173	11	8-1-5	総務課		総務課		件	庁内、外部からの公益通報件数	0	0	おおむね順調	現状維持に努める。	0	0	0									
174	12	8-1-6	総務課		総務課		%	この1年間で縦割り行政の弊害を感じたことのある職員の割合	-	10	順調	目標値を下回っているものの、今後も効率的な行政運営ができるよう、必要であれば組織、機構を見直す。	0	0	3.5									
175	13	8-1-6	総務課		総務課		%	迅速で適切な行政サービスを受けていると感じる市民の割合	-	50	-	市民アンケートを毎年実施することが困難であるため、基本計画見直し時に数値を把握する予定。	-	-	-									
176	14	8-2-1	総務課		総務課		%	若手職員の3職場経験者の割合	82	100	おおむね順調	特定部署にならないように、人事異動に留意している。	80	80	80									
177	15	8-2-2	総務課		総務課		%	専門資格取得者の割合	4	25	おおむね順調	有資格者の採用を積極的に行い、適正な人員配置に考慮する。	6.98	7.14	11.93									
178	16	8-2-2	総務課		総務課		人/年 %	研修計画による自己啓発研修参加人数 研修計画による自己啓発研修参加職員の割合	45 1.9	20 10.0	おおむね順調	今後も支援、啓発に努める。	32 11.1	48 18.4	7 9.0									
179	17	8-2-2	総務課		総務課		回/年	評価者研修の定期的な実施	1	1	おおむね順調	新任管理職（評価者）の研修を毎年実施。	1	1	1									
180	18	8-3-1	税務課	財政課	税務課		%	市税の徴収率（現年度課税分）	97.9	98.3以上	順調	インターネットオークションの実施や困難徴収案件に対し粘り強く折衝したこと等により滞納額が圧縮された。	98.6	98.65	98.8									
181	19	8-3-1	税務課	財政課	財政課		%	適正な使用料、手数料の調査検討	0	100	順調	予算編成時に全ての課からヒヤリングを行い、適正であるか検討している。	100	100	100									
182	20	8-3-1	税務課	財政課	総務課		%	事業残地等の有効活用または処分率	0	100	順調	扇が丘地内（扇が丘中央線事業残地）1筆を売却した。	77	85	93									
183	21	8-3-2	財政課		財政課		%	公債費による財政負担の程度を表す比率 18%以上で地方債の発行に一定の制限がかかる	8.2	15.0以内	順調	適正な財政運営を行っている。	7.2	6.7	5.9									
184	22	8-3-2	財政課		財政課		%	自治体が将来負担する借金などの1年間の収入に対する比率（350%になると黄信号）	34.1	130.0以内	順調	適正な財政運営を行っている。	11.6	16.4	25.8									
185	23	8-3-2	財政課		財政課		%	財政構造の弾力性を判断するための比率 （高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す）	87.4	98.0以内	順調	適正な財政運営を行っている。	89.9	87.5	86.4									
186	24	8-3-3	企画課		企画課		件	申請書類の電子化件数	1	10	やや遅れている	社会保障・税番号制度の導入に合わせ、各申請の電子化について関係課と調査を行う。	1	1	1									
187	25	8-3-3	企画課		企画課		%	情報セキュリティに対する理解度が中級以上の職員の割合	-	80	順調	平成26年度から、受講対象者を、過去5年間修了していない人から過去3年間修了していない人に拡充した。	36	48	72									
188	26	8-3-4	教育総務課		教育総務課		%	教育ユニバーサルプランの達成度	0	100	おおむね順調	達成率については徐々に伸びている。未達成のものについてももう一歩まで近づいている。	24	23	27									
189	27	8-3-5	企画課		企画課		%	行政改革大綱実施計画（第5次）の達成度	0	100	順調	順調に推進できている項目の増加。社会情勢等の変化により推進できていない項目も、代替となる内容に置き換えて実施している。	71.4	77.1	82.9									
190	28	8-3-6	企画課		企画課		%	市政に対する市民満足度	94	96	-	市民アンケートを毎年実施することが困難であるため、基本計画見直し時に数値を把握する予定。	-	-	-									